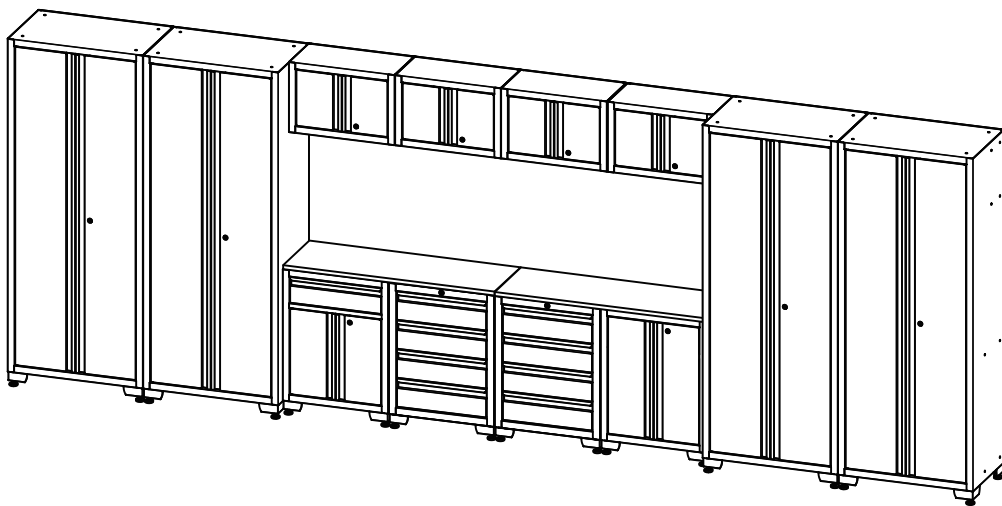


KN40441214 ガレージキャビネット 取扱説明書

この度は、KN40441214 ガレージキャビネットをお買い上げいただきありがとうございます。
必ずこの「取扱説明書」をよく読み理解した上で、本製品を安全にご使用ください。
また、いつでも読むことができるように大切に保管してください。



*注) 予告なくセット内容、デザイン等が変更になる場合があります。ご了承ください。

重要

開封後は製品の内容・状態を確認し、欠品や損傷がないか確認してください。製品に問題がある場合は、組み立てる前に販売店に連絡してください。また、梱包していた箱・パレットはご対応時に使用場合があります。ご使用頂くまで処分をしないでください。

警告

下記内容をお守りください。
重大な事故や死亡または重傷を負う可能性があります。

- ・ 必ず 2 人以上で移動・組み立て・設置作業を行ってください。
- ・ 設置前および設置完了まで、子供を近づけないでください。
- ・ 製品の上に乗ったり、引き出しやテーブルの上に寄りかかったりしないでください。
- ・ 製品の組み立て作業時は、安全メガネ等の安全防具を着用してください。工具や部材が滑ってケガをする危険があります。
- ・ 製品を改造しないでください。溶接等はしないでください。強度不足や思わぬ事故によりケガをする危険があります。
- ・ 各部の最大積載重量を超えないでください。最大積載重量は以下になります。

キャビネット種類	棚	引き出し	底板	天板	全体の合計
口ツカー	68kg	-	99kg	68kg	370kg
ウォールキャビネット	-	-	45kg	-	45kg
2ドアキャビネット	68kg	-	68kg	99kg	235kg
1引出2ドアキャビネット	68kg	45kg	68kg	99kg	280kg
4引出キャビネット	-	45kg	68kg	99kg	280kg

注意

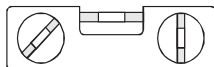
下記内容をお守りください。
負傷や物的損害の可能性があります。

- ・ 複数の引き出しを開く場合は、バランスに注意してください。不安定になり、製品の転倒や破損によりケガをする危険があります。
- ・ 製品を正しく設置しないと製品が転倒する危険があります。壁等に確実に取り付けてください。

組み立てに必要な道具 *一例



モンキーレンチ



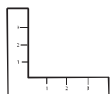
水平器



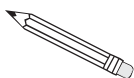
下地センサー



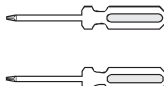
メジャー



直角定規



鉛筆



+・-ドライバー



電動ドリル

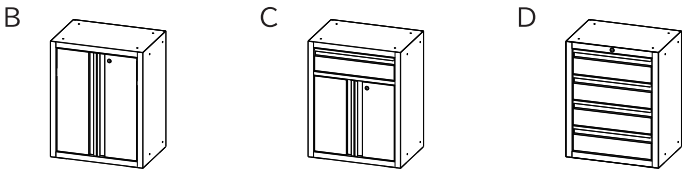
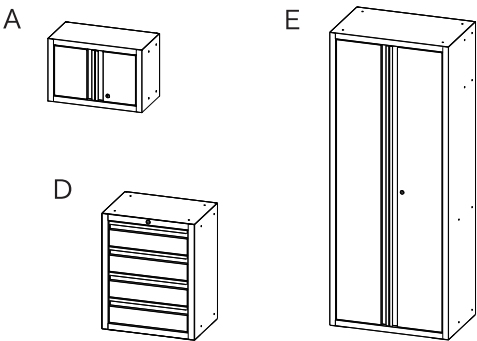
開封時の注意

- 1. 本製品を開封するために十分なスペースを確保してください。
- 2. すべての部品を開封し、製品に損傷はないか、欠品がないかを確認してください。
- 3. 問題がないことを確認したら、必要な工具を用意して組み立て作業を行ってください。
- 4. 本製品の組み立て・設置が終わったら、梱包材を地域の自治体の指示に従い処分してください。

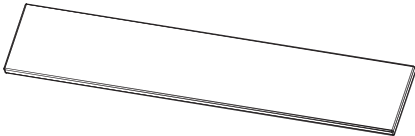
セット内容

キャビネット

	名称	個数
A	ウォールキャビネット	4
B	2ドアキャビネット	1
C	1引き出し2ドアキャビネット	1
D	4引き出しキャビネット	2
E	ロッカー	4

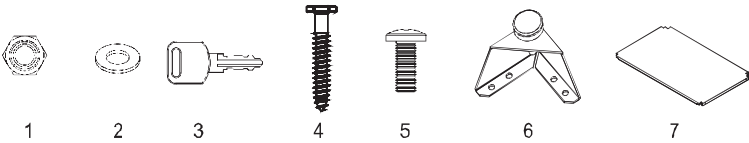


テーブル 2 個



小部品

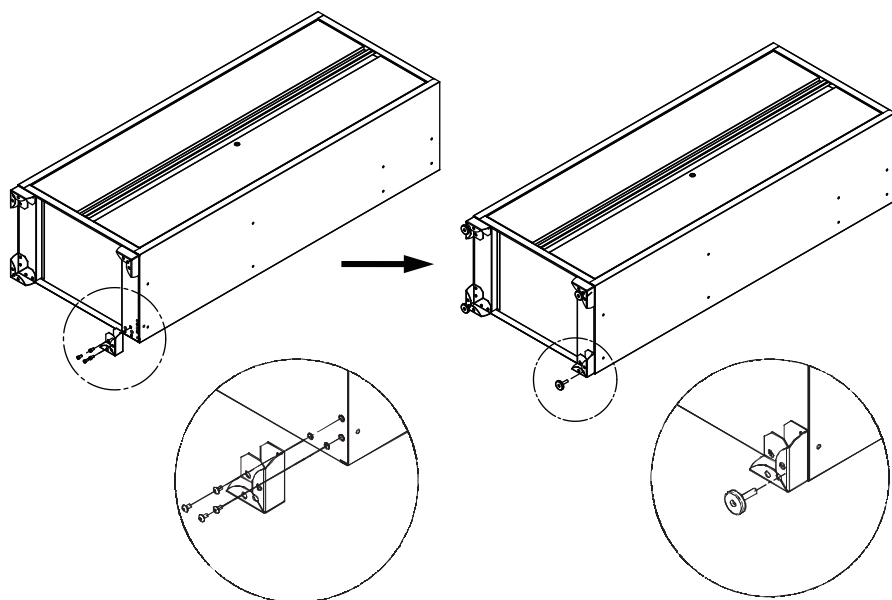
No.	部品名	個数（キャビネット1個当たり）				
		ウォール キャビネット	2ドア キャビネット	1引き出し2ドア キャビネット	4引き出し キャビネット	ロッカー
1	M6フランジナット	4	4	4	4	4
2	ワッシャー	4	2	2	2	4
3	キー	2	2	2	2	2
4	M5×50 タッピングボルト	4	2	2	2	4
5	M6×12ボルト	4	24	24	24	20
6	フット(高さ調整)	-	4	4	4	4
7	棚板	-	1	1	-	3



各キャビネットの組み立て

フットの取り付け

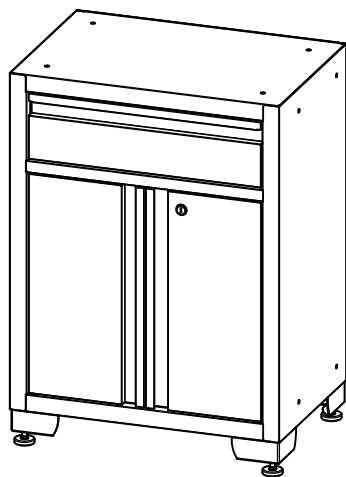
ロッカー / 2 ドアキャビネット / 1 引き出し 2 ドアキャビネット / 4 引き出しキャビネットの底部にフットを M6×12 ボルトを使用し、取り付けてください。
フットの床設置部は回転することにより高さ調整が可能です。



キャビネットの種類

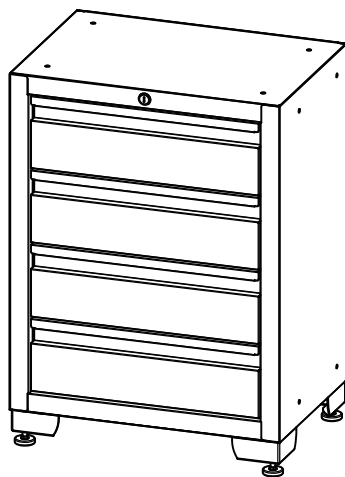
*フット取り付け状態

1 引き出し 2 ドアキャビネット



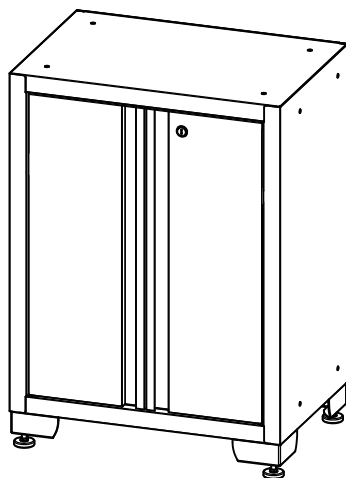
×1

4 引き出しキャビネット



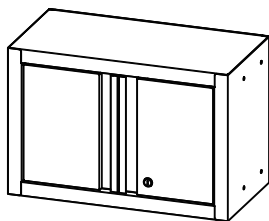
×1

2 ドアキャビネット



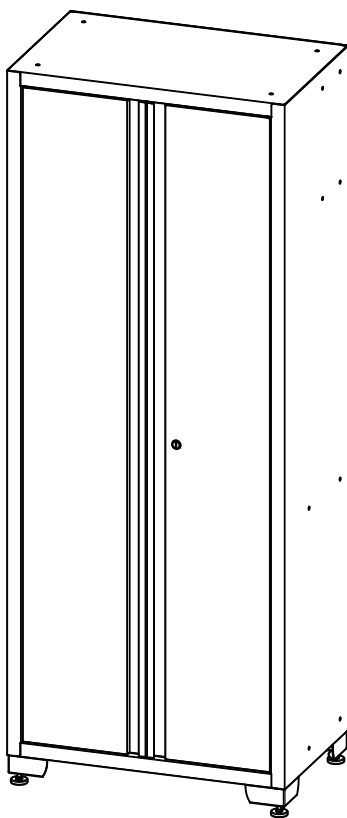
×2

ウォールキャビネット



×4

ロッカー

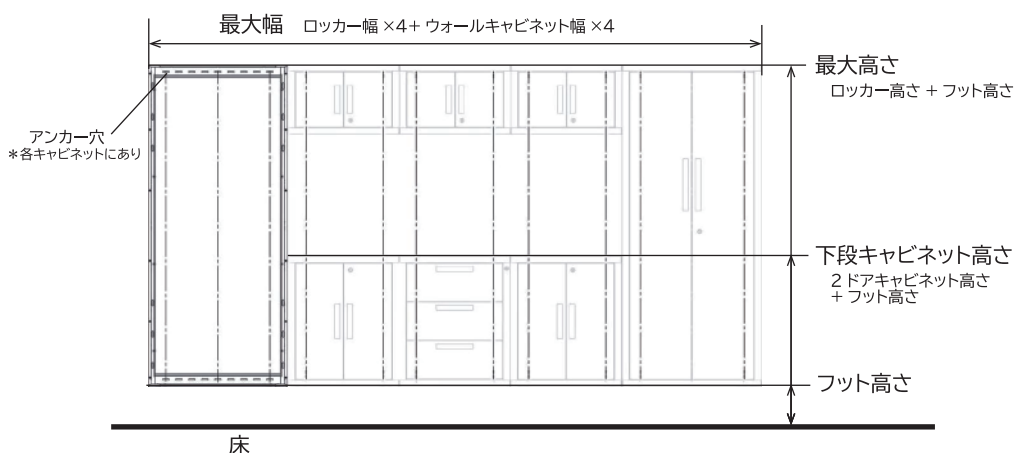


×4

設置

キャビネットの設置計画

1. 各キャビネットの配置を決めてください。
2. 各キャビネットのフットを調整して高さを決めてください。
3. 各キャビネットの高さ・幅をメジャー等を用いて測定し記録してください。
4. キャビネットは壁面にタッピングボルトで固定します。固定する壁面がボルトを打ち込むのに適しているか確認してください。（壁の材質、壁裏の状態等）
5. 設置する壁面に測定した各キャビネットの寸法を印し、水平かつ無理なく設置できるか計画してください。



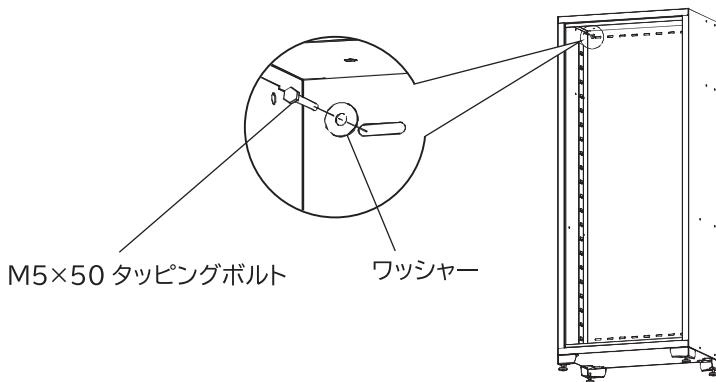
設置作業時の注意

- ・ 設置計画ができれば設置作業を行ってください。
- ・ 作業中は、キャビネットの落下・転倒等により体の一部を挟まれたりする危険があります。慎重に行ってください。
- ・ 作業は 2 人以上で行ってください。
- ・ キャビネットやテーブルの連結時、ボルト穴のずれにより位置調整やフット高さの微調整が必要になる場合があります。状況に応じて作業してください。
- ・ 次頁以降の設置手順は参考になります。安全を確保しながら、状況に応じて設置作業を行ってください。
- ・ キャビネットを壁に固定するアンカーは M5×50 タッピングボルトが付属していますが、壁の状態によっては市販のアンカーボルトを用いて固定してください。
- ・ アンカーやキャビネット連結ボルトの位置・取り付け数は任意になります。壁の状態やキャビネットの形状に応じて取り付けてください。
- ・ キャビネット設置・連結時に、ドア・引き出しを開けながら作業しますが、作業が困難な場合はドア・引き出しをキャビネットから取り外してください。

ロッカーの設置

1. 計画した位置にロッカーを配置してください。
2. ロッカーの扉を開けてアンカー（M5×50 タッピングボルト・ワッシャー）を下図位置から壁に打ち込んでください。

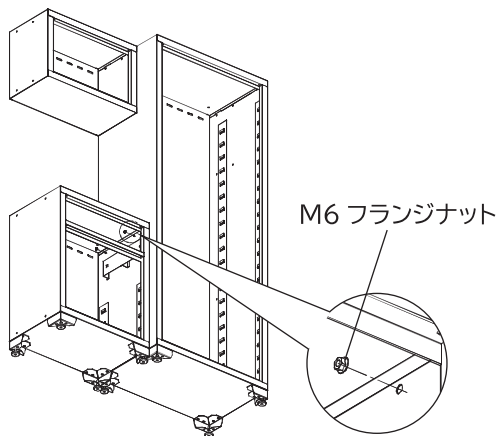
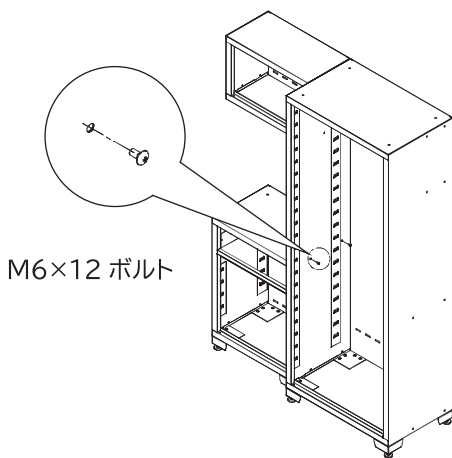
＊アンカーの位置・数・ボルト等は状況に応じて変更してください。



キャビネットの接続

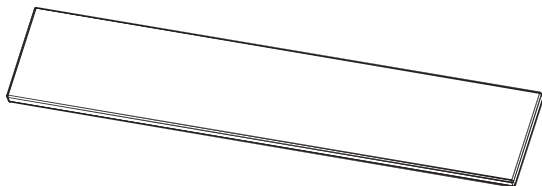
1. 各キャビネットのドアを開けるか取り外します。
2. ロッカーにウォールキャビネットおよび下段キャビネットを接続します。
接続するキャビネットをロッカーに合わせた状態で M6×12 ボルトと M6 フランジナットをそれぞれの内側から取り付けます。（キャビネットの形状に合わせ、適した位置・個数を取り付けます。）
3. 同様の手順で、残りのウォールキャビネット・下段キャビネットを接続し、M6×12 ボルト・M6 フランジナットで接続します。

＊ウォールキャビネットは両側をロッカーで固定するまで不安定なため、落下や変形による損傷の原因になります。仮固定するまで支えてください。

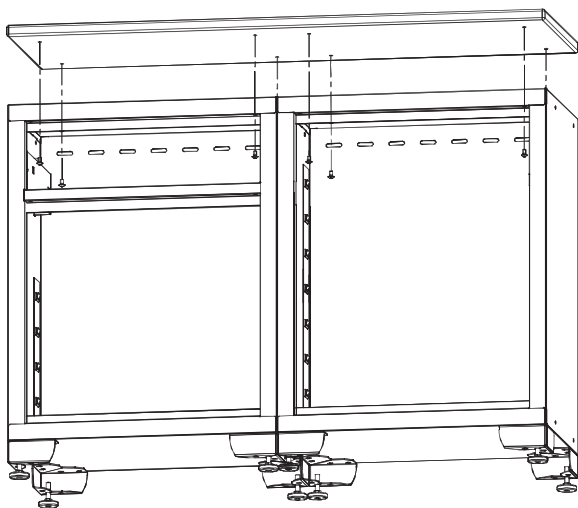


テーブルの取り付け

1. キャビネットのドア、引き出しを開けるか取り外して、テーブル×2 を取り付ける準備をします。

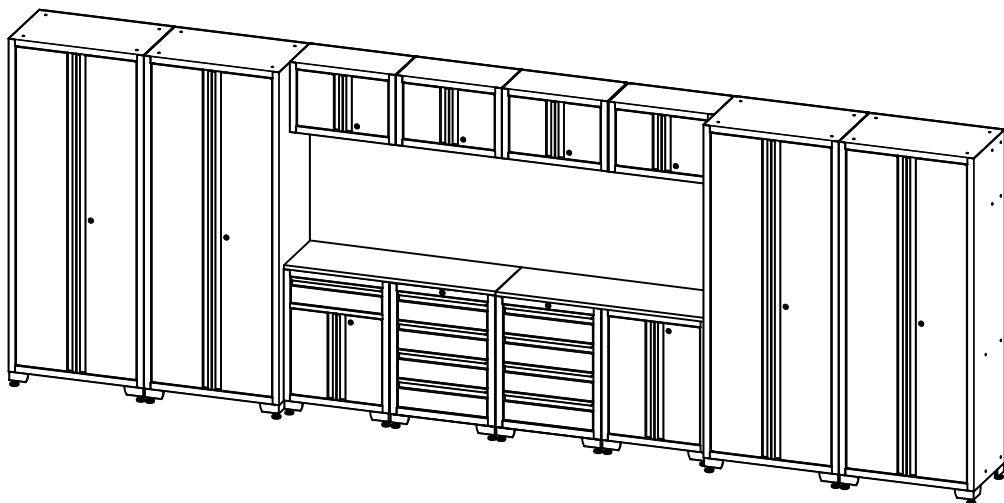


2. キャビネットにテーブルを慎重に置いて、キャビネット内側上部から M6×12 ボルトで締め付けてください。
*穴の位置が合わない時は、キャビネット側面のボルトを緩めて調整しながらテーブルの位置を合わせてください。
2 個のテーブルがなるべく揃うように調整してください。



最終点検・調整

1. キャビネット・天板に取り付けたすべてのボルト（ナット）が締まっていることを確認し、緩んでいたら締めこんでください。
2. キャビネットを支えるのに必要な残りのアンカーを壁に打ち付けて固定してください。
*アンカーの位置・数・ボルト等は状況に応じて変更・追加してください。
3. ドアを開けたり、引き出しを動かしたり、軽くゆすったりしてキャビネットが壁に確実に固定されていることを確認してください。ガタつきや落下・転倒の恐れがある場合は再度設置を見直して調整してください。
ロッカー・2 ドアキャビネット・1 引き出し 2 ドアキャビネット内部に棚板を任意の位置に取り付けてください。



完成イメージ

使用方法

1. 各キャビネットのドアは、キーでロックすることができます。
2. 棚板の位置は任意の高さに変更することができます。



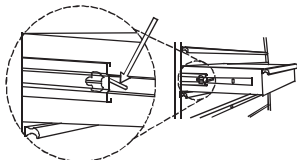
1 引き出し 2 ドアキャビネットの引き出しはロックがついていません。
ロッカーは、棚の位置によってはロックがかからない場合があります。

引き出しの取り外しについて

キャビネットの引き出しは、レールにあるリリースレバーを操作したまま保持してさらに引くと取り外すことができます。

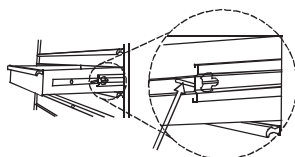
引き出しレール左側

リリースレバーを押し下げたまま保持



引き出しレール右側

リリースレバーを押し上げたまま保持



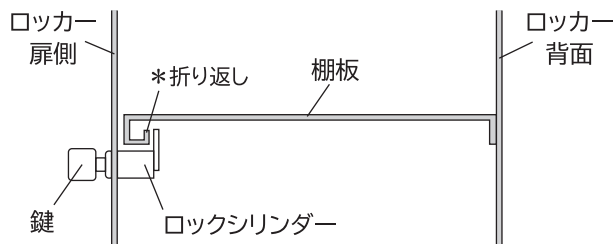
引き出しを取り付ける場合は、左右のレールの溝を合わせてゆっくりと奥まで挿入してください。

ロッカーの棚板設置と鍵について

ロッカーの鍵は、棚板にひっかかる構造になっています。棚板を配置する時は、1つの棚板を鍵が機能する位置にしてください。

* 下から11段目（高さ：ロッカー下床から約900mm）の棚フック

* 棚板には、前後向きがあります。（折り返しがある方が前）



メンテナンスについて

1. 各可動部を定期的に確認し、給油してください。
2. 汚れが付着した場合は、洗剤を含ませたウエス等でふき取ってください。
3. 定期的にキャビネットにガタつきや変形がないか、また確実に設置されて不安定ではないかを確認してください。異常がある場合は対処してください。



株式会社レックス
〒501-0231岐阜県瑞穂市野白新田55-1

#2550422